

家庭教育学級(三松サークル) 報告書

親子で理科の世界をのぞいてみよう!

日時：令和4年12月16日(金) 19:00 ~ 20:00

場所：三松小学校 理科室

講師：多田 展之 先生

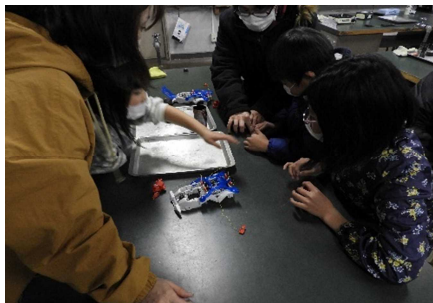
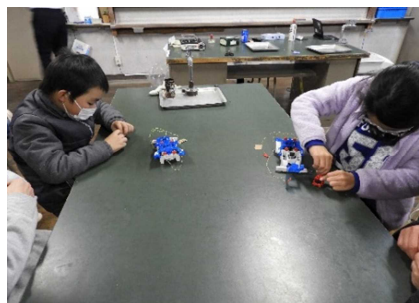
講座の内容

もののあたたまり方
空気のあたたまり方
電流が生み出す力
を、マッチやアルコールランプ、コイル等を使用して実験する。



多田 展之 先生

活動写真や受講者の感想等



・家ではなかなかできない実験ができて楽しかった。特に紙が燃えて飛んでいくのがおもしろかった。コイルも回ってほっとしました。多田先生ありがとうございました。(小5)

・あっという間の1時間でした。今回の実験教室を通して、様々な事象に対して「どうしてだろう?」と追究していくような子どもが増えるといいなと思いました。多田先生ありがとうございました。(母)

・紅茶のティーバックの紙だけが燃えて上がるのが不思議でした。家でも実験してみようと思います。コイルは難しかったけど、回ったので嬉しかったです。(小3)

・実験がうまくできるか少し不安で、試行錯誤して出来たときの喜び！子どもの楽しそうな表情が印象的でした。私も理科実験のワクワク感を思い出しました。とても楽しかったです。ありがとうございました。(母)

・物にはいろいろな力があって、その力が合わさったりしたらいろいろなことが起きて、とてもおもしろいなあと思いました。(小4)

・毎日が慌ただしく過ぎていて、子どもとの時間もほとんどなかったのですが、今回の実験へ参加する中で子どもと一緒に一つの現象に対して考えたり、感激する機会が得られてとてもよかった。(母)

・紅茶のティーバッグを燃やして飛んでいくのが面白かったです。マッチやアルコールランプは初めてだったので少し熱かったです。コイルは回らなかったけど多田先生が回してくれたのを見たから良かったです。(小4)

・子どもの頃の理科実験ではやった覚えがないものだったのでかなり楽しかったです。コイルは残念ながら回らなかったですが、他のグループや多田先生が目の前で回して下さったので、皆で「お〜っ」てなりました。理科って不思議がいっぱい興味いっぱいになりますね。楽しい時間を過ごせました。お疲れ様でした。(母)

・温めるとティーバッグが飛ぶことをはじめて知ってびっくりしました。家でもやってみたいです。また次はほかの実験もやってみたいです。(小4)

・冷気は下に暖気は上にとわかっていますが、実際にティーバッグが浮いていくのを目で見る事が出来て感動しました。コイルは最初はなかなか回らずあきらめそうになりましたが、ほんの少しのズレを直したら回転した時は親のほうが発奮しました。1時間という短い時間でしたが、とても楽しく過ごすことができました。多田先生ありがとうございました。(母)

